

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科では、以前に「膠原病の原因を解明するためや新しい診断方法の確立のための今後の研究を目的とした検査検体保存」と「関節リウマチの発症メカニズムの探索研究」のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 膠原病患者血清に誘導されるサイトカインシグナル研究

[研究対象者]

「膠原病の原因を解明するためや新しい診断方法の確立のための今後の研究を目的とした検査検体保存」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・基幹分野長）への協力にご同意いただいている方のうち、2011年12月以降に検体を提供頂いた全身性エリテマトーデス、多発筋炎/皮膚筋炎、無筋症性皮膚筋炎、顕微鏡的多発血管炎の診断を受けた方。

2020年1月から実施中の「関節リウマチの発症メカニズムの探索研究」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：岡本祐子 講師）への協力にご同意いただいている、健常人ボランティアの方。

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血清 200 μ l

診療情報等：

「膠原病の原因を解明するためや新しい診断方法の確立のための今後の研究を目的とした検査検体保存」に提供いただいた方：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、検査結果（血液検査、画像検査）等

「関節リウマチの発症メカニズムの探索研究」に提供いただいた健常人ボランティアの方：年齢、性別

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

膠原病患者の血清に誘導される、免疫細胞のサイトカイン伝達経路を解明することを目的としています。

[検査施設]

上記の検体を、下記機関に対して、サイトカイン伝達経路の測定のために提供します。

〔主な提供方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

公益財団法人かずさDNA研究所 遺伝子構造解析グループ 長谷川嘉則

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2025年8月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 講師 岡本祐子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 岡本祐子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-1725 Eメール：okamoto.yuko@twmu.ac.jp